

2021 年度 研究班 研究成果報告書

研究名	沖縄県内外における中国語標識・案内板、中国における日本語標識・案内板の確認について
代表者名	王 志英
分野／対象地域	中国語、日本語／沖縄県内外、離島、中国西安
研究期間	開始 21 年 4 月 ～ 終了 22 年 3 月 (1 年目／ 3 年間)
研究成果要約	沖縄県内外の観光地における中国語標識・案内板について調査し、間違っていた中国語を訂正した。
研究組織	(研究代表者及び研究分担者) 所員 2 名、 特別研究員 1 名、 計 3 名
研究成果	<p>21 年度は沖縄県内と久米島について調査を行いました。</p> <p>1. 8 月 8 日から 8 月 12 日の間沖縄本島の観光施設などの中国語案内板について調査を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北谷公園、イオン美浜タウンリゾート、メイクマン、アメリカンビレッジなどの場所を中心に調査したが、英語標識が多くて、中国語標識が極めて少なかった。北谷あたりは中国人観光客にも人気がある場所なので、中国語標識がもっとあったほうがよいと思われる。特に公園でのごみ捨て、路上喫煙などの標識が必要だと思う。 ● 平和記念公園、平和創造の森公園、ひめゆりの塔、喜屋武岬などの場所を調査した。中国語標識が少ないが、英語や韓国語が多い。ひめゆりの塔に新しい資料館ができたが、やはり説明などは英語のみになっている。 ● 幸せの架け橋、ハートの鐘、知念岬公園、キノコの岩などの場所について調査した。ここあたりは中国語人観光客に人気がある観光地であるが、中国語標識が少ない。 ● イオンモール沖縄ライカム、大里内原公園、黄金森公園。ライカムに中国語標識があるが、間違っていた看板があった。大里内原公園、黄金森公園にはコロナ注意についての中国語標識があって、問題はなかった。 ● おもろまち駅周辺、モノレール駅（おもろまち駅～那覇空港）那覇空港、国場から那覇空港高速バスについて調査した。中国語案内があるが、間違っていたもの、気になる標識を見つけた。間違っていた標識について今後何かの方法で先方に伝えたいを考えている。 <p>2. 12 月 12 日中国人観光客に人気のあるパワーポイントを回りました。</p> <p>今回バスツアーに参加して、中国人の目線からみた中国人観光客に人気のある観光地なので、中国語標識や案内板調査にちょうどいい機会でした。ガイドは日本語で説明してくれましたが、内容は中国の歴史や文化と切っても切れない関係にある話をしてくれました。中国語掲示板を調査するのがメインですが、日本語、英語のみの掲示板の写真も撮りました。中国語は正確だと言えないが、意味は何となく通じる場合は修正しないことにしました。問題のある掲示板だけをピックアップし、修正しました。</p> <p>① EM ウェルネス暮らしの発酵</p> <p>全体的に中国語標識が極めて少ない。日本語と英語の説明があります。近年中国</p>

	<p>人は健康食にとっても関心が高いので、レストランなどの個所に中国語による標識があればと思いました。アピールと宣伝が必要だと思われます。銭湯もありますが、今の時期開放していなかったなので、調査ができませんでした。</p> <p>② ぬちまーす観光製塩ファクトリー</p> <p>店内に殆ど中国語の標識が見当たりませんでした。以前そこに行ったことがあります。塩工場だけではなく、パワースポットとしても有名だということは知りませんでした。以前塩工場だけを見て帰りましたが、今回はガイドの説明を聞いて、3 か所のパワースポットを見ましたが、圧倒されました。パワースポットのところに、中国語の看板や、説明などが必要だと痛感しました。</p> <p>③ 浜比嘉</p> <p>沖縄ではとても人気が高いパワースポットとして有名ですが、海外の観光客には宣伝が足りないようです。道の標識に中国語があるだけで、観光地に中国語の説明が一切ありません。以前何回も浜比嘉に行ったことがあります。有名なパワースポットがあるということが知りませんでした。中国人は信仰を持っている人が多くはないようですが、パワースポットに興味を持っている人が多くなってきて、中国語表示の設置など改善する余地があると思います。</p>
<p>研究成果の 発表実績</p>	<p>④ 斎場御嶽</p> <p>パワースポットとして沖縄でナンバーワンだと言われていますが、やはり中国語の標識、説明が少なかったです。一か所はあって、何となく通じる中国語でした。外の店には多少中国語があります。音声ガイドは英語のみです。</p> <p>3. 12月19日県庁前、国際通りについて調査をしました。</p> <p>県庁前、パレット久茂地、国際通りを調査しました。ここは海外観光客が必ず足を延ばす場所です。しかし、県庁前は以前ほどの賑やかさがありませんでした。県庁前のデパート内に中国語標識がありますが、それほど多くとは言えません。以前中国人観光客がたくさんいた時、間違っていた中国語の標識がよく目にしたのですが、最近観光客が激減したため、中国語の標識が撤去されたようです。今ある中国語標識が意味が何となく分かるが、不自然なものが多いようです。</p> <p>4. 2021年12月25日～2022年1月3日の間沖縄本島の観光施設、久米島などの中国語案内板について調査を行った。今回は今までまだ調査したことがない場所を中心に回りました。中国からの観光客には以下の特徴が見られます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小さな子供を連れてくる家族が多く見かけます。 ● 中国は海に面している都市が少ないため、中国人は海が好きな人が多いです。 ● また自然豊かな公園などが好きです。 ● ブランド品や日本製の品物が好みます。 ● 健康にいい日本食にも興味があります。 <p>日中の文化の違いにより、特に各観光地は下記のことについて配慮し、中国語で注意書きを掲示したほうが良いかと思われます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① トイレの使い方 (中国は使った紙は流さず、籠の中に捨てる) ② 買い物の時、品物を籠の中ではなく、レジ台に置く。 ③ ゴミを勝手に捨てる (吸い殻も) (中国で常に片付けや掃除をしてくれる人がいる) ④ 煙草を吸う人口が多くて、中国に禁煙する場所がまだ多くはない。 ⑤ 中国でバスや電車の中で携帯電話で通話しても問題はない。 ⑥ 子供がどこでも小便などをしても普通は怒られない。 ⑦ 中国でバスや電車に乗る時老人に席を譲るべきである。 ⑧ 公共施設で大声話しても問題はない。

	<p>⑨ 列を並ぶ習慣があまりない。</p> <p>⑩ よく歩きながら物を食べる。</p> <p>⑪ 買い物する時値段交渉するのが普通です。</p> <p>今回は回った箇所のトイレの中国語表示を殆ど見てきました。昔よりかなり改善されました。トイレの中国語表示はほぼ統一されたので、問題はありませんでした。</p> <p>今回調査した場所の写真の中から代表的なものを三つに分けました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中国語標識がある看板 ● 日本語や英語のみある看板 ● 中国語標識が間違っている看板 <p>今回久米島の観光地を含めて全部 51 か所の観光地を回ってきました。中国語標識が間違っていた看板を訂正し、その店か観光施設に届きました。</p>
--	--